

金沢大学産学連携協力会

特別会員 各位

ステアリング委員 各位

金沢大学産学連携協力会

会長 澁谷 英利

特別会員向け第23回「特別セミナー」開催のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より当会の運営に格別のご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度下記のとおり、金沢大学産学連携協力会第23回「特別セミナー」を開催いたします。

つきましては、ご多用とは存じますがご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 日 時 令和8年7月1日（水） 14:00～19:00（予定）
- 場 所 CKD 株式会社北陸工場（石川県小松市正蓮寺町セイ谷1-1）  
こまつ北電ホール（石川県小松市日の出町1丁目100）
- 内 容  
I. 14:00～16:00 CKD 株式会社北陸工場 見学  
当日は、CKD 株式会社の会社概要説明及び、北陸工場内の見学を予定しております。

～～～会場移動～～～

II. 16:40～17:40 こまつ北電ホール：セミナー（金沢大学研究者による研究紹介）

① 池田 啓 金沢大学 理工研究域電子情報通信学系 特任准教授

「AI・センシング技術を活用した防災・インフラ・資源分野のデータ駆動型研究」

近年、AIやセンシング技術の発展により、防災工学、インフラ維持管理、資源開発分野においてデータ駆動型の意思決定が進みつつある。本講演では、気象・地形・画像・IoTデータを活用した雪氷災害予測、インフラ監視、鉱山・土木分野へのAI応用について紹介し、情報工学と実社会課題の融合による今後の展望について述べる。

② 玉舘 知也 金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 助教

「微粒子を“流れ”で設計する：エアロゾルプロセスの計測・数値解析・最適化」

本講演では、気相中に分散した微粒子を発生・輸送・計測・制御するエアロゾルプロセス

について、実験計測、数値シミュレーション、機械学習を組み合わせた研究を紹介します。特に、静電噴霧による微粒子発生、電気移動度を用いたその場計測、ならびに流れ場・粒子軌道の数値解析を通じて、経験的に調整されてきた微粒子プロセスを定量的に理解し、設計する取り組みについて説明します。さらに、得られた実験・計算データを機械学習と結び付けることで、微粒子の発生条件、輸送条件、堆積・捕集挙動の最適化へ展開する可能性について紹介します。

III. 17:40～19:00 懇親会（お料理、アルコールを含むお飲み物をご提供します）

- 備 考

工場見学、セミナー、懇親会のいずれかのみのご出席も可能です。

当日は、小松駅（13:15 出発）→CKD 株式会社（14:00 到着～見学～16:00 出発）

→こまつ北電ホール（16:40 着）のバスをご用意します。

ご乗車をご希望の方は参加申込フォームからご選択ください。

- 参加申込

下記申込フォームよりお申込みください。

申込締切： 6月24日（水）

申込 URL： <https://39auto.biz/kyouryokukai/touroku/entryform8.htm>

以上

**【お問い合わせ先】**

金沢大学産学連携協力会事務局

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学先端科学・社会共創推進機構内

TEL 076-264-6109

E-mail [kyouryokukai@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:kyouryokukai@adm.kanazawa-u.ac.jp)